

府中市議会議員 おぎの雄太郎 市政レポート Vol.05



市政施行70周年

令和6年4月1日 府中市は70周年を迎えました

様々な記念イベントが予定されておりますのでぜひご参加・ご観覧ください。



こども議会

7月29日(月)に府中市議会の議場にて中学生24名の子ども議員による本会議が行われます。

議場コンサート

令和6年第3回定例会期中及び第4回定例会期中に議場コンサートが開催予定です。



おぎの雄太郎プロフィール

1989年(平成元年)10月24日生まれ
府中おともだち幼稚園、住吉小学校、
工学院附属中学・高校、
上智大学経済学部 卒業
大学在学中に台湾へ留学
株式会社エポック社 海外営業

株式会社エステート大国 取締役

趣味：料理、ダーツ、大相撲観戦
資格：宅建士、TOEIC835点、中国語検定2級



市民パレード

10月20日(日)にけやき並木通りにて市民パレード府中小唄民踊流しが開催されます。



おぎの雄太郎
WEBサイト



おぎの雄太郎
公式LINE

お気軽に
ご相談
ください

裏面：令和6年第2回定例会 議会報告 一般質問

裏面へ続く



府中の森市民聖苑をさらに利用しやすい施設にするため質問しました



府中の森市民聖苑

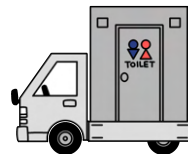
府中市民専用の葬儀施設として府中の森市民聖苑は平成8年から市民の方々に広く利用されています。現在は設備の経年劣化や待ち日数の長期化、施設のバリアフリー化等の課題を抱えており、**課題解決のための施設改修が予定**されています。

1日あたりの火葬件数は最大7件で火葬業務を行えない日があるため1年間で最大2,471件まで行うことができます。しかしながらこの数年は1年間に2,000から2,200件で今後も増加が予想されるため、

1日あたりの火葬件数を増やせる運用を行える改修計画を策定するように要望いたしました。

また、市民聖苑の遺体保冷庫の利用料は**1日あたり2,000円**と利用しやすい価格であるものの受け入れ可能数が9体と少ないため、**利用する市民の負担軽減のため遺体保冷庫の拡充を強く要望**いたしました。

府中市にトイレカーを導入するため質問しました



「臭わない、きれい、明るい」と評価されているトイレカーは衛生面や安全性から被災地におけるトイレ環境を改善することができます。

また、トイレカーを持っている自治体が災害派遣トイレネットワークプロジェクトに加盟することで災害が発生した場合にトイレカーを派遣する仕組みとなっており、能登半島地震でも多くのトイレカーを持つ自治体が被災地を支援しています。



導入した際の災害時以外の平時の活用として河川敷やトイレ空白地帯でのスポーツイベント等へのトイレカーの派遣を提案しました。多摩26市では導入自治体がまだ無いため先進自治体として購入予算を確保することを強く要望いたしました。

おぎの雄太郎 活動報告



小・中学校運動会



母校の住吉小学校など近隣の小・中学校に伺いました。

合同水防訓練

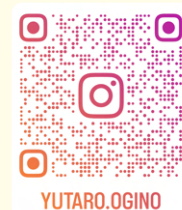


府中消防署及び府中市消防団との合同による水防訓練に参加しました。

中河原駅周辺清掃に参加



5月・11月・12月の第2金曜日の8時から9時に行っています。



YUTARO.OGINO

その他の活動報告についてはSNS等で発信しております。

